

令和6年度(2024年度)
枚方市ボランティア表彰



枚方市キャラクターひこぼくん

令和7年(2025年)1月16日(木)
会場:枚方市総合文化芸術センター
ひらしんイベントホール





式次第

開式のことば

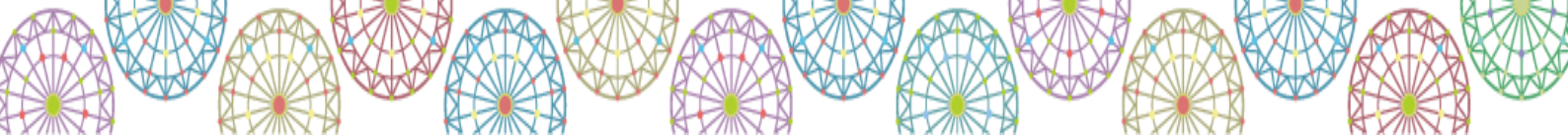
表彰式

市長祝辞

来賓祝辞

閉式のことば

記念撮影



令和6年度枚方市ボランティア表彰

被表彰団体及び活動内容

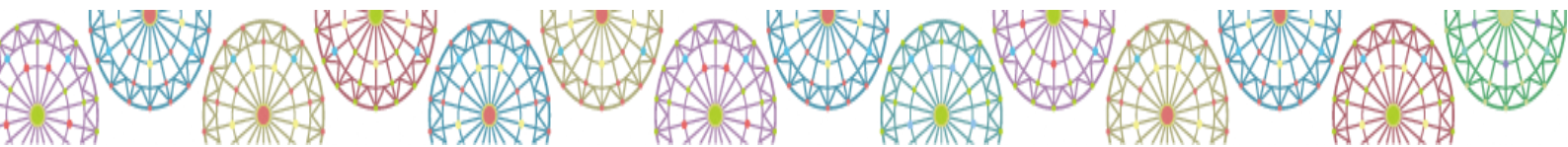
団体の部

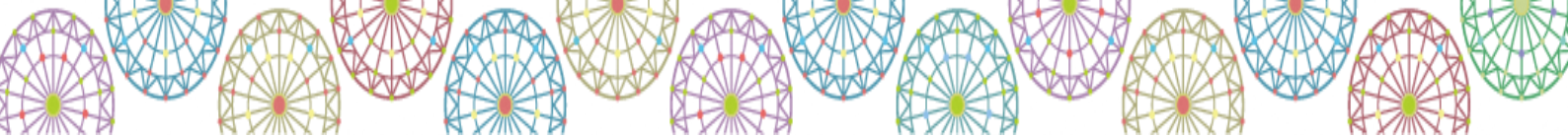
(敬称略・順不同・公表に同意をいただいた団体のみ記載)

団体名	チーム美咲（地域の歴史セミナー）
活動内容	あさみ集会所運営委員会のバックアップのもと、「地域の歴史セミナー」を開講し、地域への理解と愛着を深め、持続的なコミュニティ形成に寄与するとともに、防災拠点としての「あさみ集会所」の認知度向上と、人の集まる「場」づくりに貢献されている。

団体名	北船橋町 喫茶「つどい」運営委員会
活動内容	地域住民の交流の場を継続して提供することで、コミュニティの輪を広げるとともに、高齢者を中心とした「連帯の輪」づくりに寄与されている。

団体名	藤阪子ども食堂隊
活動内容	枚方市産の米や野菜を使って、子ども食堂で食事を提供したり、穂谷地区での野菜収穫体験を通して、子どもたちに「食」の大切さを伝え、各家庭環境の状況に寄り添った対応をするなど、親子の食の支援に貢献されている。

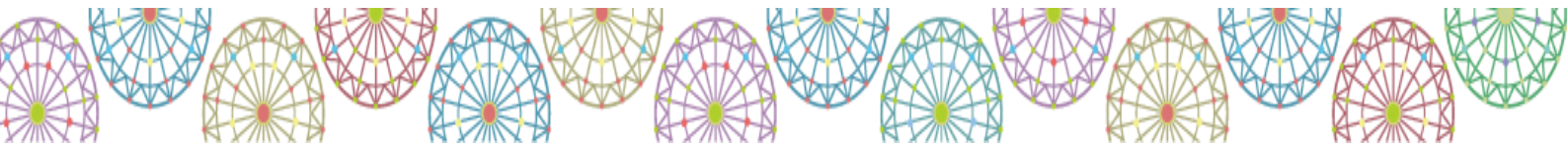


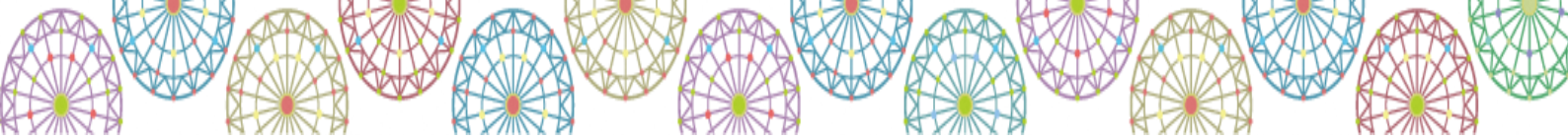


個人の部

(敬称略・順不同・公表に同意をいただいた方のみ記載)

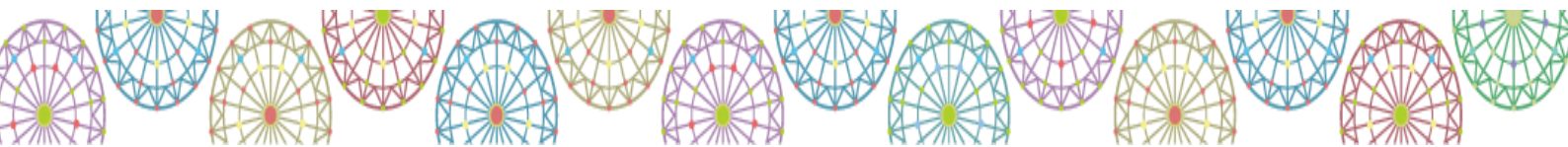
高瀬 順一	自治会および校区コミュニティ協議会の役員を務め、校区コミュニティ協議会の体育祭や自主防災の活動に携わり、積極的に地域活動に貢献されている。
西林 忠雄	自治会の副会長として地域のクリーン作戦を担当し、地域清掃に従事され、現在は自治会の会計として自治会運営に貢献されている。
恒川 実樹子	自治会の副会長として廃品回収業務や社会見学を企画されるとともに、校区コミュニティ協議会の行事にも協力し、積極的に地域活動に貢献されている。
岩浅 三郎	枚方観光ボランティアガイドとして活躍し、歴史教師としてのキャリアに基づいた丁寧でわかりやすいガイドとして活躍されている。
長田 真伸	枚方観光ボランティアガイドとして活躍し、やさしい語り口調での細やかなガイドとして活躍されている。
中村 一美	地域福祉委員を務めた後に広報委員として精力的に活動されるとともに、いきいきサロンや老人会などでのボランティア活動においても活躍されている。
勝手 正美	自治会の会長や事務局長などの役職を20年以上務められ、自治会活動に積極的に貢献されている。
曾田 道子	小学校へ登校する子どもたちの見守りを行う中で、子どもたちと一緒に登校ルートを歩き、自動車からの安全確保を行うなど、安心できる地域づくりに貢献されている。
西島 隆二	小学校の児童に対する下校時の見守りや地域の高齢者の見守りを行うとともに、年末夜警パトロール隊員として、地域社会と自治会内の安全・安心の維持に貢献されている。
鹿嶋 盛久	イベントで自助具工房の出展があるたび、自助具である片手編み機の実演を引き受け、編んだ作品を紹介されるなど、自助具の普及に貢献し、多くの人に励ましや感動を与えておられる。

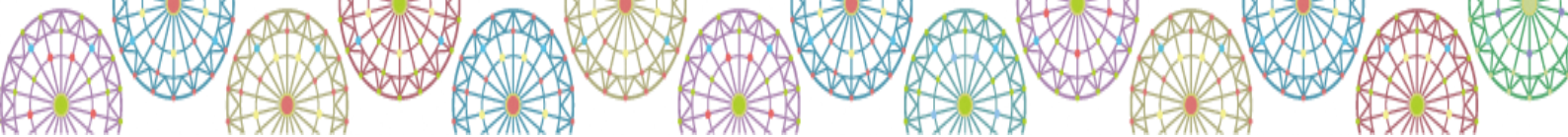




岸本 圭司	枚方市バレーボール連盟の理事長を務めるなど、役員としての長年の活動により、枚方市におけるスポーツ振興およびその普及発展、市民の健康づくりと親睦に貢献されている。
長徳 昌行	校区コミュニティ協議会老人会の代表として、地域高齢者の福祉活動に長年貢献され、社会福祉の増進に寄与されている。
小林 正義	過去に自治会長を、現在は老人会の会長を務めるとともに、小学生の見守りや安全監視ボランティアなどの交通安全、防犯・防災活動、清掃活動など多岐にわたる地域活動に貢献されている。
喜多川 綾子	校区福祉委員会ボランティアとして、委員会主催の地域サロンなどの運営や、自治会の老人クラブの活動に携わるなど、住み良いまちづくりに貢献されている。
坂田 水江	校区福祉委員会ボランティアとして、委員会主催の地域サロンなどの運営や、自治会の老人クラブの活動に携わるなど、住み良いまちづくりに貢献されている。
豊福 桂子	校区福祉委員会ボランティアとして、委員会主催の地域サロンなどの運営や、自治会の老人クラブの活動に携わるなど、住み良いまちづくりに貢献されている。
岡田 歌子	ひとり暮らしの高齢者や子育て中の親子など支援が必要な方への声かけや訪問を行うことで孤立防止に寄与し、民生委員・児童委員と共に福祉のまちづくりを進めておられる。

他 5 名の方が受賞されました。





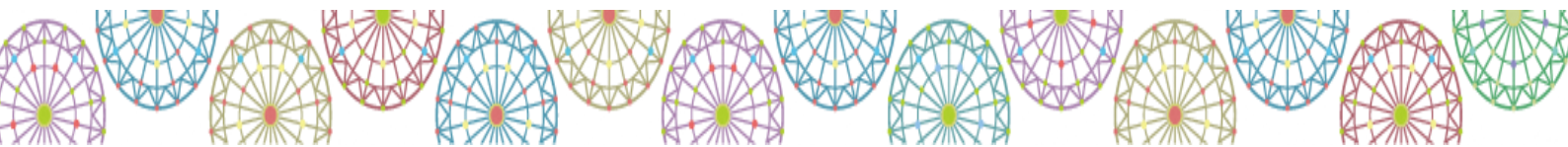
枚方市ボランティア表彰について

平成7年（1995年）1月17日に発生した阪神・淡路大震災を契機として、国では、災害時におけるボランティア活動や住民の自主的な防災活動についての知識を深めるとともに、災害時への備えを充実・強化させることを目的として、1月17日を「防災とボランティアの日」、1月15日から21日までの1週間を「防災とボランティア週間」と定めています。

本市では、市内でボランティア活動を通じて社会に貢献している個人及び団体を表彰することにより、活動の労をねぎらい今後の活躍に期待するとともに、広く社会一般にボランティア精神の浸透を図ることを目的として、平成10年（1998年）より毎年「防災とボランティア週間」に「枚方市ボランティア表彰」を実施しています。

●表彰基準

- ・社会に貢献する活動を過去5年以上にわたり行い、その功績が顕著で他の模範となる者。
- ・個人にあっては、市内に在住しボランティア活動を行っている者、又は市外在住であるが市内でボランティア活動を行っている者。
- ・団体にあっては、市内に主たる拠点を置きボランティア活動を行っている者、又は市外に拠点を置くが市内でボランティア活動を行っている者。



枚方市テーマソング

この街が好き

○作詞：上田和寛　○作曲・編曲：杉山勝彦

○歌：根川萌 & 古谷萌佳

○コーラス from 枚方：真戸原直人(アンダーグラフ)/大柴広己/Swish!

初田悦子/眞鍋総一郎(Self-Portrait)

「早くおいで」と招く君　夕焼け染まる河川敷
どうして 君といると 素直になるの？

忙しい毎日に 疲れてたのに
ほら君が 笑うから つられて笑っていた

君がいる この街が好き 特別なものはなくても
君と今 過ごす時間が 宝物になってくから
照れ臭いけど「ありがとう」

笹につけた短冊に 子供たちの願い事
僕ら いつも 大人の背中 見てた

移りゆく 街並みに 戸惑うけれど
君のため できること 僕にも きっとあるから

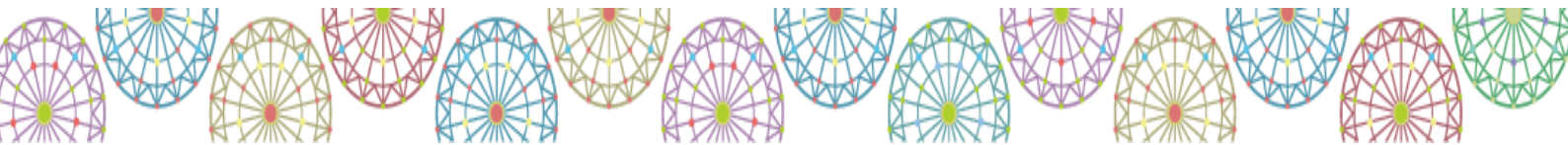
喜びも 悲しいことも 一人では巡り逢えない
この街を キャンバスにして それぞれの色を重ねよう
君の未来はどんな色？

いつの日か この街を離れても 忘れないで
「おかえり」と 変わらず待ってる人がいることを

君と見た夏の花火も 寄り添い合った観覧車も
この胸に いつまでも

君がいる この街が好き 特別なものはなくても
君と今 過ごす時間が 宝物になってくから
照れ臭いけど「ありがとう」

うらう・・・
君がいて良かった
今度は 僕から笑わせるね



〒573-8666

大阪府枚方市大垣内町2丁目1番20号

枚方市 市長公室 市民活動課

☎ 072-841-1273 FAX 072-841-5133

